

会議速報

開催概要

- 名称：第12回 南区自治協議会
- 日時：平成30年3月28日（水）午後1時30分～午後4時10分
- 場所：新潟市南区役所4階 講堂
- 出席委員：斎藤栄樹委員，山際和美委員，田村義三郎委員，青木智子委員，小林 誠委員，有田正己委員，鞠子幸一委員，冨井 敦委員，笹川和代委員，内城大三郎委員，吉村卓也委員，田辺静子委員，渡邊喜夫委員，小嶋ノリ委員，原 正行委員，渋川博子委員，大那 孝委員，町屋参吉委員，山宮勇雄委員，鈴木照子委員，児玉一幸委員，田中容子委員，本間智美委員，小田信雄委員
以上24名
- 欠席委員：小柳雅弘委員，小林公子委員，中野幹也委員，豊岡博子委員，和泉美春委員，早見真由美委員
- 事務局：渡辺区長，高野副区長，川瀬地域課長，拝野地域課長補佐，藤村総務課長補佐，立川総務課主幹，佐久間地域課主幹，宮本同係長，大塚同主査，笠原同主査，坂井同主査，野田同主事
- 関係課：高橋区民生活課長，中村健康福祉課長，金澤産業振興課長，吉田建設課長，島倉味方出張所長，登石月瀉出張所長，畠山南区農業委員会事務局長，大坂南区教育支援センター所長，牛腸白根地区公民館長

審議内容等

1 開 会

2 2018年新潟市の取り組みについて

篠田市長が，2018年新潟市の取り組みについて説明しました。

委員からは，「水と土の芸術祭などを活用したまちづくりにあたっての規制緩和の推進について」，「希望もてる農業施策について」，「絶対的な人手不足における後継者不足について」，「収支均衡と重点投資について」，「支え合いの仕組みづくりについて」，「新バスシステムについて」，「区のあり方と自治・分権・協働について」などの質問・意見がありました。

3 報告・連絡事項

(1) 避難所開設基準の見直しについて（防災課）

高橋防災課長補佐が，資料1に基づき，避難所開設基準の見直しについて説明しました。

委員からは，「“震度5弱・5強の場合は，避難希望者の状況を確認する体制をと

り」とあるが、地震が発生してからか、「地盤によっては5弱といえども被害がしやすい地域があるのではないか」、「要支援者が避難する際、近くの避難所が車椅子などに対応していない場合はどうすればいいのか」などの質問・意見がありました。

(2) 部会報告

(3) 南区自治協議会提案事業事業評価について

各部長が、資料2、資料3-1～3-3に基づき、各部会の協議内容及び南区自治協議会提案事業事業評価について報告しました。

(4) 指定管理者の指定について（健康福祉課）

中村健康福祉課長が、資料4に基づき、平成30年4月からの指定管理者の指定について説明しました。

(5) 健康寿命延伸アワード受賞団体の決定について（健康福祉課）

中村健康福祉課長が、資料5に基づき、健康寿命延伸アワード受賞団体について説明しました。

(6) 南区在宅療養安心ガイドブック・南区おでかけ福祉マップについて（健康福祉課）

中村健康福祉課長が、南区在宅療養安心ガイドブック・南区おでかけ福祉マップについて説明しました。

(7) 「南区空き家対策プロジェクト」空き家調査の進捗状況について（総務課）

高野副区長が、資料6に基づき、「南区空き家対策プロジェクト」空き家調査の進捗状況について説明しました。

(8) その他

川瀬地域課長から、平成30年度南区自治協議会提案事業として実施する「南区まちづくり活動サポート事業」の募集説明会への申込状況の報告と、委員の皆様による地域活動団体への応募の呼びかけのお願いがありました。

青木副会長から、3月19日に開催された「南区第1層支え合いのしくみづくり会議」の概要の報告と、認知症サポーター養成講座の積極的な開催のお願いがありました。

4 次回全体会の日程について

平成30年4月25日（水）午後2時から 南区役所4階講堂

5 閉会

事前配布資料

2018年新潟市の取り組みについて

資料1 避難所開設基準の見直しについて

資料3-1 区自治協議会提案事業 事業評価書（第1部会）

資料 3-2 区自治協議会提案事業 事業評価書（第 2 部会）

資料 3-3 区自治協議会提案事業 事業評価書（第 3 部会）

資料 4 指定管理者の指定について

資料 5 健康寿命延伸アワード受賞団体の決定について

その他資料 南区在宅療養安心ガイドブック

〃 南区おでかけ福祉マップ

当日配布資料

会議次第

資料 2 部会報告

資料 6 「南区空き家対策プロジェクト」空き家調査の進捗状況について